

# 財田町の自然 II

— 貴重な湿原植物たち —



見つめてみよう ふるさとの自然

平成21年度 ふるさと三豊応援事業

# 財田町の湿原植物

財田町の山あいには、香川県でも数少ない湿原がわずかに残っている。そこでは湿原植物が群落を形成しており、その神秘さに魅了される。



**ヒメタヌキモ**

ため池や湿原などに生育する多年生の食虫植物。茎（水中茎と泥中の茎）には補虫のうがある。

県 絶滅危惧Ⅰ類 環境省 絶滅危惧Ⅱ類



**サワギキョウ**

山野の湿地に生える多年草。茎は高さ50cm～100cm内外。葉は無柄で、縁に細かいきょ菌がある。

県 絶滅危惧Ⅱ類



**イヌタヌキモ**

多年生の浮遊植物。茎は細く全長1mにも達する。多くの補虫のうをつけ、中に入った虫の養分を吸収する。

県 準絶滅危惧



**サワシロギク**

多年草で細い地下茎をのばしてふえる。茎は細く、高さ50cm～60cm。葉は細くて硬く、縁はざらつく。頭花は長い柄の先に1個ずつつき、径2.5cm位である。

県 絶滅危惧Ⅰ類



**スイラン**

山野の湿原に生える多年草。茎は高さ50cm～100cm位で細く直立。葉は細長く裏は粉白色を帯びる。茎の先に3cmほどの頭花を1個ずつ開く。

県 絶滅危惧Ⅱ類



**キセルアザミ**

茎の高さは50cm～100cm。葉は羽状に裂け無毛。頭花は紅紫色で横向き、または下向きにつき、花が終わると直立する。

県 準絶滅危惧



**ヒメミクリ**

多年草の抽水～湿性植物。初夏に花をつける。花序は分枝しないで2～4個の雌花が着生する。

※花序＝花のならび方や花の集まり方をいう。

県 絶滅危惧Ⅰ類 環境省 絶滅危惧Ⅱ類



**アギナシ**

多年草の抽水～湿生植物。成葉は矢じり形で、オモダカに似ている。

※抽水＝根は水底にあって、茎から上は水面上にある植物。

県 絶滅危惧Ⅱ類 環境省 準絶滅危惧



**ヒルムシロ**

ため池や河川、水路などに生える多年生の浮葉植物。夏、黄緑色の花穂が水面上で開花する。

県 準絶滅危惧

